

小型マルチカラーレーザー光源



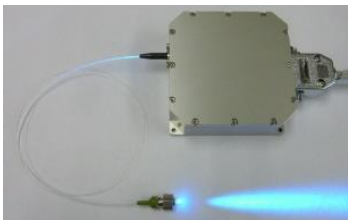
バイオメディカル用に最適な小型マルチカラーレーザー光源

- 最大4波長をご選択可能。単一ファイバから同時出力
- 高い出力安定性を手のひらサイズで実現。装置の小型・低コスト化に最適
- ドライバオプション搭載によりプラグアンドプレイ化が可能

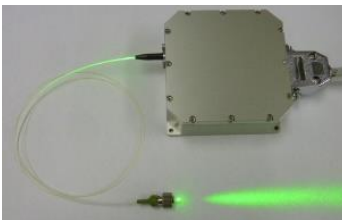


適用例

- フローサイトメータ (典型例)
405, 488, 561, 640 nm
- 眼科検査機器 / SLO
可視光 (3波長) + 赤外光
- レーザ顕微鏡
- 分光応用



488 nm



561 nm



660 nm



785 nm

特長

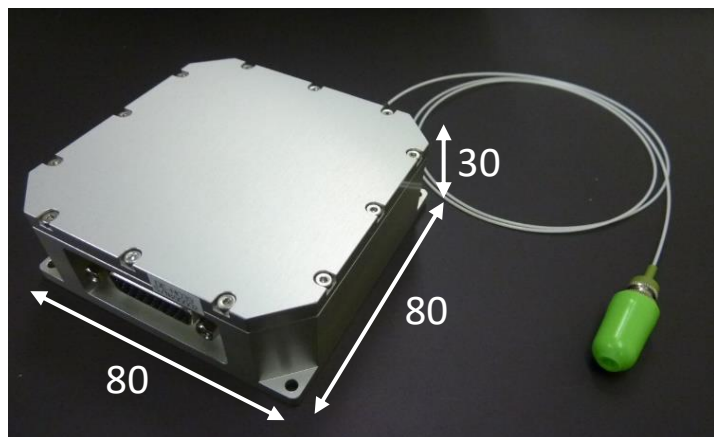
- 最大4波長 (405nm~905 nm) のレーザーを選択可能
- 当社独自の532 nm, 561 nm, 594 nm高安定出力レーザー光源搭載可能
- 手のひらサイズの小型パッケージ (80 x 80 x t30 mm)
- ファイバ曲げに強い安定した光出力 (安定性<2%)
- CW, パルス駆動ドライバ (オプション) によるプラグアンドプレイ化
- カスタム対応可能

主な仕様

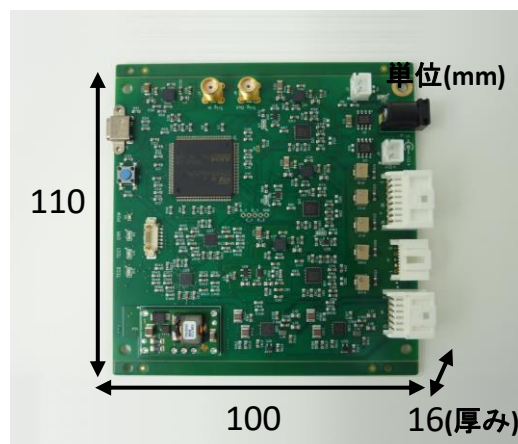
- 波長 (組み合わせ例) : 405/488/561/640 nm, 488/561/660/785 nm
- ファイバ光出力: 20 mW



4波長モジュール



ドライバ



ドライバは、ボックス型での提供も可能です。

仕様

項目	仕様
波長	532, 561, 594 nmより1波長 + 405~905 nmより最大3波長
光出力	20 mW以上
光出力安定性	<2 %
動作温度	20~30 °C
ドライバ電源電圧	12 V

主なラインナップ*

QLM4F02-40485664-1S

- 波長: 405/488/561/640 nm
- ファイバ: シングルモードファイバ

QLM4F02-48536678-1P

- 波長: 488/532/660/785 nm
- ファイバ: 偏波保持ファイバ

*その他の組み合わせ、オプションについてはお問い合わせください。

